

藤田みちる通信

号外 4
市政報告
2011.3

発行 ● 横浜市議員 藤田みちる 横浜市栄区桂町 158-7 第一栄ビル 102
Tel&Fax 045-383-9527 mail ● net_sakae@yahoo.co.jp

続報 東日本大震災

電気は、交通は、通信は…!

地震発生以来 10 日余り経ちました。未だに余震が続いていますが、地震発生直後から私は市議員として地域の皆様に直接お話を聞いたり、電話で状況を伺ったり、生活情報等の収集・発信をまいりました。

栄区では計画停電が続いており、バスや電車の土日運行、ガソリン給油のための渋滞や店舗から生活用品がなくなるというような状況も出てきています。

市議員には市の情報や対策について、昼夜を問わず毎日何枚もの F A X が流れてきました。連日、区役所で状況を確認し、栄区民に何が必要かを藤田みちるの判断で取捨選択しお届けしました。

市議員としてなすべきことは何か、災害時の対応について、今後の課題を多くいただきました。

電気は！ 栄区の計画停電

地区での計画停電について、栄区は第 1、第 5、第 3 グループに入っており、栄区全体の状況について『藤田みちる通信号外』を 3 回作成し、発信しました。

栄区は計画的に停電がおこなわれていますが、市内でも停電区域になっていないところでは、節電の意識に温度差があります。

停電区域内の集合住宅では停電による断水、信号機がストップする、電話が使えない、計画停電に合わせて店舗が開店するので店内が混雑するなど、停電による混乱状況が他区の市民には実感されていない状況があります。

ただ、私たちがどれほど電気に頼る生活をしてきたか、実感することとなりました。これを機に節電への意識が高まるといいですね。

栄区は地震と同時に停電し、信号機の機能停止による交通混乱もありました。自発的に交通整理をしていた地域もあり、感謝の声も聞かれました。大きな交通事故も起こらなかったことは幸いですが、信号機の機能停止は今後の大きな問題です。

通信は！ 心強い近所の声かけ

多くの情報がパソコンでの確認になっているため、インターネットに接続できない場合は情報が届かない状態がありました。

区役所と町内会との連絡については、町内会組織は任意団体なので区民への情報伝達の義務はないとの認識もあり、地域によっては普段の組織活動のあり方が問われることになったのではないのでしょうか。

- 笠間地区、元大橋地区、公田ハイツでは災害時要援護者の安否確認をした。
- 庄戸シニアクラブで仲間の安否確認、庄戸ゆうゆうサポートでは災害時要援護の登録者を屋外目視、放課後キッズは指導員が預かった子どもたちを各家庭に送り届けた。
- 山手学院では新学期に向けてのオリエンテーションで区外からの来校者 80 人が帰宅困難となり、学校に宿泊。
- 元大橋、若竹地区、湘南桂台では HP 等から計画停電情報について、有志により掲示版等に貼り出した。